

病人に呼るゝ時は一言にて醒覺する様常に注意すべし。  
 嗚呼不幸にも此惡疫に罹りて寂寥たる隔離病舎に容れられ樂み多き家を捨て或は慈愛深き父母の膝下を離れ或は最愛なる妻子をも残し(良人に別れ此隔離所に來りて他人の看りを受るものゝ如何なる感情にか打たるゝならん我等看護を以て天職と奉ずる上は慈惠の天旨を貫きて不幸なる同胞の爲めに滿腔の同情を表し眞心を以て之を看護し内には己れが本分を全ふし外には國恩の萬一に報ぜざるべからず。  
 患者は種々六ヶ敷き好みをなし又我儘を言ふものなれば能く忍耐して不幸なる同胞を思ひやり凡て患者の求むる處を正しく答へ之に應ずべし然ながら病人の害となる事は假令如何ほど求めらるゝも能く之を諭し斷念せしむべし決して不敬不遜の舉動あるべからず。  
 腹痛ある患者には石炭酸溫濕布を施し上より懷爐を貼すべし。石炭酸溫

濕布を施すには先に白木綿一丈を求め木綿二布を以て腹帶を造り(但し二尺七寸ばかり残る四尺餘りのものを五十倍位の石炭酸水(但し土鍋にて温むるか或は熱湯にて解く)に侵し固く絞りて下腹一面に貼し之に適當なる油紙を當て綿を充分に貼し右の腹帶を用て直に懷爐を貼す懷爐を貼するは溫氣を保たしむる爲なり。若し子供にして溫布帶の溫を保たしむる能はざる場合には單に懷爐のみを貼するか或は充分綿を當て腹帶を用ゆべし腹湯を施すも下腹溫法の目的なり。温まりし後湯よりあげ能く之を拭ひ静に床上に送り冷さるる様にすべし。  
 近年溫器法に反して冷器法を用ひらるゝ事ありと雖も未だ好結果を見ず病人は不快の感をなし下痢を増し子供は到底懸け得べき者にあらず然れども醫學上理論にてらして命ぜらるゝ者なれば止なく之に従はざるを得ず。而して此患者は大に衰弱をなすものなれば病舎の造構不完全加ふ



るに被具の不足等より數々胃痛を起す者なり。斯かる場合に於ては、第一  
 温むるを良とす。熱湯ある時は金盥に手拭を入れ熱湯を注ぎ之を絞り心  
 窩に貼し再三之を交換すべし。或はバツプ芥子泥等を貼るも良とす。  
 芥子泥を造るには水或は湯を以て適當にかき方四五寸のリント布に延べ  
 上より薄紙をあて局所に貼すべし。  
 若し芥子なき時は鹽を燒きて貼すも可なり。再三温めかへす故に最も重  
 寶なるものとす。  
 頭痛ある時は冷罨法を施すべし。冷水中に手拭或は白布を浸し生しぼり  
 になして之を貼す。或は氷囊を用ゆ氷囊を貼する時は能く注意して細に  
 碎き氷囊中に四分の一或は三分の一を入れ空氣を驅除し口を固く結びて  
 平になし軟き布に包み前額部に貼すべし。  
 身體怠倦の感ある時は軽く摩擦すべし但し心臟部に向て擦るべし。

足部冷氣を覺ゆる時は湯姿を入れるべし。湯婆を用ゆる時は厚き布に包み  
 直接に膚に附ざる様注意なすべし。  
 口中乾燥する時は度々含嗽せしむべし。  
 嘔氣ある時は心窩に氷囊を貼すべし。  
 渴ある病人には沸騰せし湯或は麥の煮汁を冷して飲料とす。又は鹽里母  
 を與ふ可し。  
 衰弱せし患者に湯を遣せる時は先きに赤酒を一口與へ而して入浴せしむ  
 べし。萬一腦貧血を起せし時は直に水平に臥せ赤酒を與へ冷水にて顔を  
 拭ひ靜かになすべし。自然快復するものなり。  
 入浴の際は必ず臥褥を交換すべし。  
 衰弱せし患者を入浴せしめし後は必ず何にても滋養飲料を供するを良と  
 す。



頭痛及逆上の感ある時は腰湯或は脚湯を施すを良とす。其方法は盥に湯を吸み温度を試み臀部或は脚を入れ毛布を以て全身を覆ひ發汗を度とし湯より出して之を拭ひ衣服を交換し温かに臥しむべし、衣服交換の際は何時も温めるを良とす。

病人臥床を離るゝ時は何時も臥床のゆるみを直し或は蒲團を交換すべし、病室温度の平均及空氣交換は常に之を勤むべし。

### 屍體取扱ひ方

患者容體悪しく將に死に陥らんとする時は、直に醫師に申告し時機を誤らざる様になし、怠りなく親切に看護を盡し閑靜になし、假りにも高聲を發する等の事なき様注意すべし。醫師の命ぜらるゝ時は藥を與へ注射を爲し、冷水を與ふる等出來得る丈け親愛を盡し、安然の終命を遂しむるべし。患

者死に歸する時は尙褥中に置き直に醫師に申告し検査を乞ひ其指圖を待つべし。屍體は他の患者に見せざる様、顔面は直に白布にて被ひ、屍室或は別室に移すべし。屍體は死後強直を發せざる前に、其位置を正し納棺前に全身を石炭酸水にて能く拭ひ陰部肛門には消毒綿花を固く詰め、最も叮嚀に消毒法を行ひ、衣服の上より石炭酸を度々散布し乾さざる様にすべし。焼場に送る時には靜肅に之を見送り、死亡せし室は、最も注意して衣類、夜具等消毒場に送り、其他の器械も消毒し汚染せし襦袢等は焼捨するを最良とす。而して石炭酸を充分に散布し能く掃除なし、良氣を通ずべし。衣類、夜具等は勿論破損せざる者は熱氣消毒なすべし。陶器、金物類は熱湯を以て消毒すべし。塗物、護謨製の者は昇汞水或は石炭酸水を以て消毒すべし。當時はフオルマリン、瓦斯消毒法の施行せらるれば、これを以て第一の消毒とす、家屋物品等一つも破損せず、いかなる間隙をも滲透して消毒の効を完



ふす其仕方は硫黄蒸餾のごとく凡ての物品を室内に入れ戸障子を閉ぢ目  
 ばりをなし其内に瓦斯を發生する器械を入れ技手出張して之が任にあた  
 る田舎に於ては未だ此備へなければ焼却熱氣消毒煮沸消毒藥物消毒等な  
 り。

隔離所を閉鎖する時は自分の取扱ひし者は悉く皆消毒して研きあげ能く  
 拭ひ納め衛生委員に引き渡すべし。

傳染病看護婦の責任は最も重大なる物なれば必ず輕卒に取扱ひ他に傳播  
 せしむる等の虞なき様注意すべし。人間として我天職を勤むるに當り、決  
 して人の前に於てなすべからず神の前に在りて忠實に之を勤め其本分を  
 盡すべし。

今や日進月歩の文明の世に在りながら我等婦人の社會は未だ其途に進む  
 の力なく智慧なく徳なく自から重ざるの志操もなく何の理想なく只だ風

に動かさるゝ程がらの如き有様なり。

封建時代の婦人の有様は今更喋々するも。益なし鎖國の禁の解かれて以  
 來我國に於ても西洋諸國の風に習ひ學校を建てられ病院を設られ看護婦  
 を養成せられ慈善會を設られ或は矯風會の組織となり或は孤兒院の開設  
 となり其他慈善の事業等續々設られしと雖も素是等の業たるや敬神の志  
 なくんば決して成功を期すべからず。

蓋し其目的たるや人智を研き靈性を發達し貴重なる生命を保護せん爲め  
 に外ならず。然るに今の世の人其基礎の何れにあるを知らず我位置を知  
 らず我事業を解せず我天職を重ざるの志操なし同胞よ我姉妹よ。我等人  
 間の靈魂は何れより來り何れに歸するものなるや又我々人間は何の爲に  
 世界に現れしものなるやを研究し其眞理の何れにあるを認め身を修め道  
 に進み終生に於て與へられたる我天職を全ふしやがて限りある肉體より



我が靈の離れん時永遠限りなき天國に擧げられん事を希望せよ。  
嗚呼神よ此罪深き世を救ひ給ひ。我々に天職の何物たるを教へ給へ。其  
任に堪ふるの力を與へ給ひて、我が身の本分を全する事の出來得る様祝福を  
垂れ給へ。

看護婦實業の唱歌

實に我々の業は  
言ひ盡されず西風東風と  
朝またきより起き出て  
先づ第一に火を起し  
病室内の掃除なし  
繪にもかゝれず言葉にも  
飛び廻り又走せ廻り  
嗽ひ手水もそこゝに  
朝げの仕度の素を置き  
排泄物をよく清め

長き廊下の拭掃除  
不幸を救ふ一つのはし  
思へば心も身も軽く  
賤の手業も同胞の  
慈善事業の初めぞと  
やがて廊下もふき終り

室内空氣の交換と  
注意なしつゝ體温器  
嗽ひ手水をつかわせて  
朝げの仕度にかゝらんと  
室内温度の平均を  
懸て熱度を記載なし  
薬を與へ静づくゝと  
こん爐の前に坐をしめて

先づ第一に牛の乳  
其拵へも出來揚り  
患める者の探る箸も  
スープ粥湯やむし玉子  
各病室にくばりつゝ  
或は勇み或は又



不快の顔を見る時は

供に患ふる心をば

取り直しつゝ各のくは

自から朝げの仕度をと

會食堂に入りける

これぞ朝げの勤なり

食事終りて各のくの

部屋に歸りてなてあける

髪は垢なく飾りなき

直き心を其儘に

結びあげたる束ねがみ

重き勤めに従事なす

身のたしなみとこそ思え

衣服も同じ飾りなき

清き印しや白仕立ち

手術着つけて身をかため

持場くゝに手分して

己が職務に従事なす

先づ外科にては朝まだき

沸し置にし湯をもちて

スプリマタールフェノール

洗滌液を造りつゝ

カルボル 硼酸昇汞水

各薬液に浸し置き

防腐なしたるコンフラス

陶器の皿に絞り上げ

後交換の仕度なし

醫員の出仕を待ちつゝも

治療にこそは取りかゝる

幾十人と數しらぬ

患者の疾ひは皆異り

腫物になやむ者もあり

痔ロイ癩しつアルヒシス

或は負傷者火傷患

皆夫れくゝに治療なす

醫員の助手をなしつゝも

口内洗滌鼻洗滌

尿道洗滌耳洗滌

附録



膀胱洗滌 胃洗滌

醫員の指圖に従ひて

傷の大小深淺に

先づ第一に綑帶を

其創面に從て

醫員の命せるガゼを當て

咽喉塗布や齒齦塗布  
治療なしたる患者には

依りて手當も異なれど

採りて患部を洗滌し

昇汞石炭サルチル綿

綿もて覆ふる綑帶を

纏絡なして安靜に

手術患者のある時は

患部に依りて入用の

手術患者を呼び出す

休む様にと注意なし

麻醉器械を仕度なし

器械を先きに防腐なし

案内につれて静くと

出て来る患者の容體は

兼て覺悟も今更に

手術臺にぞ登らるゝ

思ふ心を取り直し

或は勇み或は又

屠所の羊のそれならで

面影見るも氣の毒と

麻醉器械を手持ちて

情け用捨もあらくと

鬼女とや云わん鬼人とも

病魔の爲めには鬼ならめ

自から心を勵して

懸ける心ぞ我ながら

人は云ふらめ神ぞ知る

人の爲めには天使ぞと

病魔退治に取りかゝる

先きに患部を洗滌し

流るゝ血しほを拭ひ取る

醫員の刀を當てるより

防腐木綿に注意なし



いかに急ぎの場合にも  
凡ての器械系カーゼの

消毒法を怠るな  
消毒法を怠りて

傷の不結果を見る時は  
恵も深き先生の  
注意の上にも注意なし  
我が責任を盡しつゝ

獨り患者の不幸かは  
面に傷を負ふ如し  
慎む上にも慎しみて  
漸く手術も出来上がり

法の如くに綳帯を  
送り届けて安靜に  
再び歸る手術室  
器械を清め磨きあげ

懸けて患者を病室に  
休む様にと注意なし  
後かたづけも心して  
定まる置場によく治め

膿盆又は金盥  
掃除済して拭き終り  
洗ひ出し又すすぎ出し  
冷却するを待ち兼ねて

磨き上げ又拭き治め  
綳帯洗滌ガゼ防腐  
再度銅壺で湯を通し  
絞り上げつゝガゼ揃え

昇永水は千倍に  
皆それ／＼に漬け納め  
乾くを待ちて巻きをさめ  
消毒薬をあらためて

カルホル液は五十倍  
綳帯のして懸け終り  
あす交換の仕度なし  
不足の品は請求し

手術の時に差支へ  
外科看護婦の勤なり

なき様常に注意なす  
室附看護の責任は



數多ければ中々に  
學び得たりし方法と

言ひ盡すべき様もなく  
患者に就きて經驗を

力となして我が志操  
基となして注意なし  
又姉となり友となり  
心を高く身を低く

天賦の愛と信とを  
不幸の患者の母となり  
樂しみ慰め慈しみ  
勤めく／＼て責任の

重きを常に記憶なし  
爲すべき手當も異なれど  
時間用法よく教へ  
藥の質をよく覺え

各病症に隨ひて  
先づ第一に服藥の  
食前食後に用ゆべき  
過ちなき様注意なし

重症患者の容體は  
言ふも更なり眠不眠  
藥用治療に至るまで  
醫員に供し診断の

體温脈搏呼吸等  
滋養排泄正不正  
一々日誌に記載なし  
助けと爲すを勤めとす

醫員の指揮に従ひて  
冷罨法や温罨法  
電氣療法吸入法  
爲すべき事も易けれど

治療なすべき場合には  
或は腹帶濕布帶  
こは一通り學びなば  
千種萬種の病の數

採るべき注意は各の／＼に  
湧き出る知慧と知識もて

備る愛の泉より  
自から患者の救護法



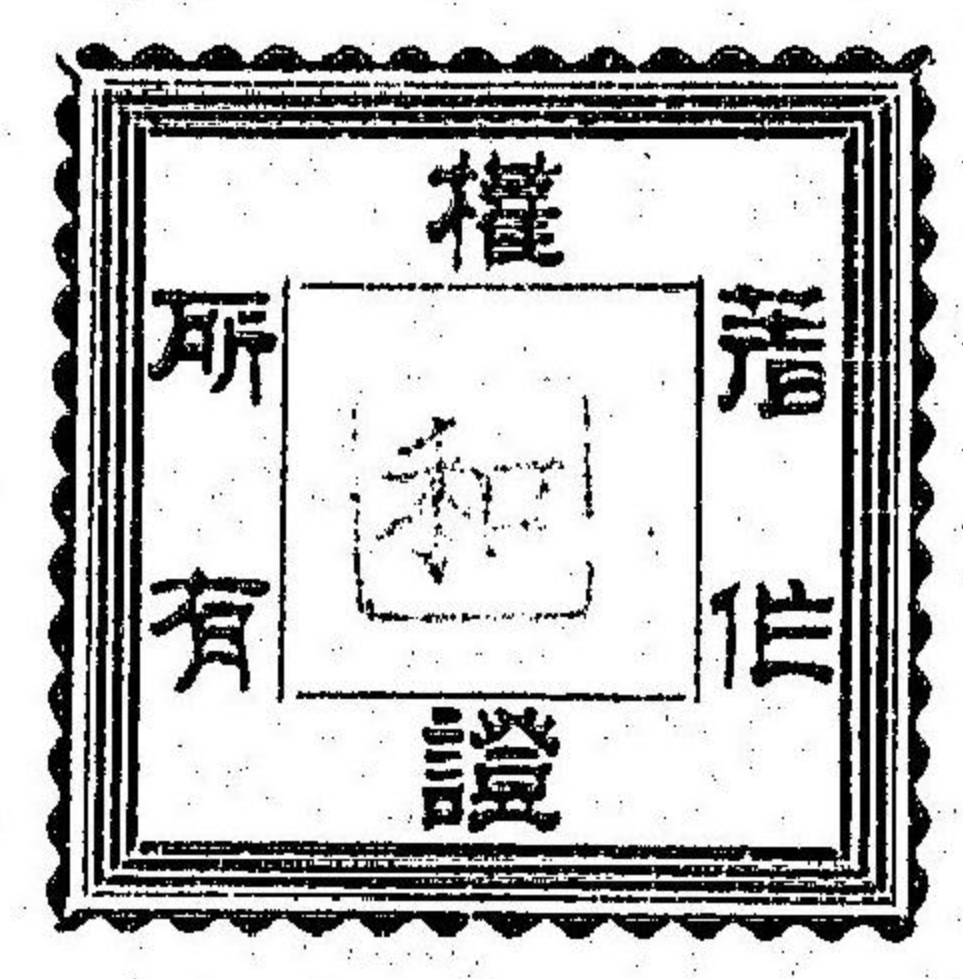
發明なして勉むべし  
慈善の二字を目的となし

思へば重きわがつとめ  
いさみ勵みて勉むべし

三六〇

明治十四年四月二十三日  
明治十四年六月三十日  
明治十一年四月二十七日  
明治十四年四月二十七日  
印刷發行  
印刷發行  
印刷發行  
印刷發行

正價金七十錢



發著 行作 者兼  
印 刷 者  
印 刷 所

東京市神田區猿樂町十九番地  
(電話本局二、二五二)  
大 關 子 力  
東京市京橋區西紺屋町二十六七番地  
山下 注 連 雄  
東京市京橋區西紺屋町二十六七番地  
株式會社 秀 英 舍

所 捌 賣

東京市神田區錦町三丁目廿五番地 大 關 再 省 堂  
東京市本郷區春木町二丁目三番地 半 田 屋 醫 籍 商 店  
東京市本郷區切通上二十七番地 南 江 堂 書 店  
(電話下谷二、〇〇八)  
(電話下谷一、三三〇)



本大の康健は全保の牙齒  
石藥の牙齒は磨齒の良最

ニオイラ  
磨齒<sup>みかき</sup>は



東京府神田柳原川岸  
發賣元 小林富次郎  
支 大阪 名古屋



實母散

婦人產後  
子宮病血道の妙藥

東京中區 善谷市郎衛門

定價

一貼入	七錢
三貼入	廿錢
五貼入	卅三錢
七貼入	四拾六錢
拾貼入	六拾五錢
拾六貼入	壹圓

遞送料

七貼入迄	貳錢
拾貼入	四錢
拾六貼入	六錢

電話本局五十五〇九十六  
振替口座二壹五四番







完全なる消毒器は世既に其不足を感じず候へども構造用法共に輕便にして實地醫諸氏の日常品たるに適する者は甚だ  
 妙なく深く遺憾と致居候處今般船の發賣致候熱氣消毒器は敢ら此點に付て考案を廻らし候ものにて左記の如き特徴  
 を有するが故に諸家の御囑望に協ひ御賞賛を博するは信じて疑はざる處に御座候

**新案 鈴木式簡便蒸氣消毒器**

**鈴木式消毒器の特徴**

- 一、本器の造構は頗る簡單にして金屬製圓筒より成り之を上下に分ちて消毒室及び蒸氣室として活栓と開閉瓣との  
 裝置を以て消毒、加壓、乾燥、貯藏の用をなさしむ
- 一、消毒室の熱度は蒸氣の張力を充分に加ふれば百拾度以上に昇騰するが故に完全に且つ短時間に消毒を達し得べし
- 一、熱度百拾度に達すればスプリング式安全瓣より蒸氣の噴出を許すか故に危險の恐れなし
- 一、消毒終了は蒸氣室より外界に噴出する強烈なる蒸氣の全力を借りて消毒室内の蒸氣及び周壁の水分を吸引的に排  
 斥し消毒材料を十分間に乾燥せしむ
- 一、乾燥材料は糊帶が一種のみならず小器械及び藥品等をも消毒し得べし
- 一、消毒材料は糊帶が一種のみならず小器械及び藥品等をも消毒し得べし
- 一、熱源たる燃料は何たるを問はず瓦斯、石油、瓦斯アルコール等は勿論普通煤爐火鉢の炭火應用隨意なるが故に極  
 めて簡單にして且つ經濟上の利益尠ならず
- 一、外観優美のみならず造構簡單なるが故に類する堅牢なり萬一使用中破損する事あるも修理極めて容易なり  
 上記の如き諸長處を有する鈴木式消毒器は多量の消毒材料を要せざる實地醫家諸氏に取りては必要欠くべからざると  
 存じ候に付き一個御購求の上御試用被下度願上候

東京市本郷區一丁目十六番地  
 東京醫科器械製作所主 **鈴木淺之助**  
 電話下谷一九一五番  
 振替貯金口座八二四五番

一號	直徑六寸一具	金五圓	送料金貳拾八錢
二號	直徑七寸一具	金七圓	送料金參拾八錢
三號	高サ一尺正價	八拾錢	料金參拾八錢
一號	用煤爐一個	金壹圓	貳拾錢
二號	用煤爐一個	金壹圓	參拾五錢

**DIGESTIN**

**新消化藥 テケステン**

本品の特徴は彼のデアスターゼと異り單に澱粉質のみ  
 を消化するものに非ずして克く食物中の主要成分たる  
 蛋白質をも完全に消化血中へ吸収せしむる世界無比の  
 腸胃最新藥なり▲販賣所は各地藥店にあり  
 (尚ほ詳細說明書は御申入次第送呈す)

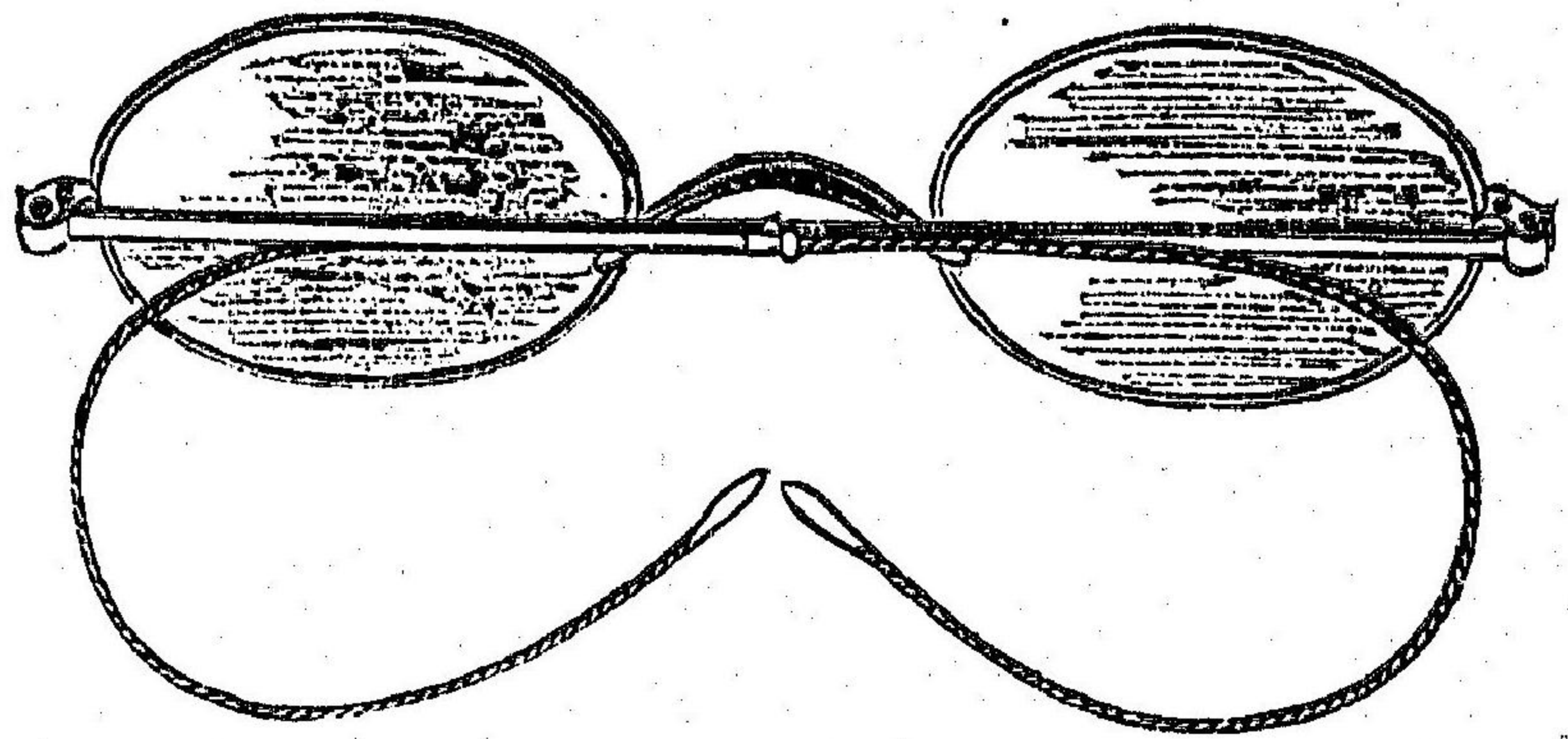
日、英、米、露、佛、伊、白、印、加、墨、埃、國、專、賣  
**政府特許**  
**銀賞牌受領!**  
 (發明品博覽會に於て  
 日英大博覽會)

發賣元 會社資 圓橋本 區本 町三 目丁三 市京東









營業種目

- 各種眼鏡
- 檢眼レンズ
- 檢眼鏡
- 反射鏡類
- 双眼鏡類

各地方ヨリ御注文ノ節ハ眼鏡ハ醫師ノ指圖アル眼鏡箋又ハ御年齡近眼鏡ハ玉ノ番號又梓形代價御思召等御申越被下御送金被下候ラヘバ早速御進送可仕候  
尚ホ明細目錄御入用ノ節ハ郵券貳錢相添へ御申越被下候ラヘバ御送り申候

各醫科大學  
各醫科專門學校  
各病醫院

御用

眼鏡製造販賣所

東京市神田區鍛冶町十三番地

中村卯吉

電話本局三二一三番  
振替口座四一七五番

販賣品目

醫療化學用藥品器械  
消毒繃帶材料分娩具  
藥用酒類及滋養食料  
諸國有名化粧品香料

柳婦人科病院  
醫科大學病院  
三井慈善病院  
佐藤順天堂病院  
陸軍衛生材料廠

御用東洋堂藥局

東京市神田區猿樂町貳番地電車通

藥劑師 藤井鑑三

電話本局一五二二番

醫療器械分娩具繃帶材料類ハ醫師產婆看護婦ノ御方ニ限り特ニ割引販賣可仕候其際本廣告ニテ御一覽ノ旨仰聞被下度候





●人は命あつての物種  
 名高い此良薬は長壽の基  
 美味の良薬服み易し

本 舗

●各地薬店で大木五臓圓と名指御求めありたし

東京神田鍋町通 大木合名會社  
 賣藥諸藥品問屋 大木口哲本店  
 同舊兩國廣小路 大木會社支店  
 中程廣告塔あり  
 大阪東區淡路町  
 二丁目堺筋東入

- 身體虛弱症
- 病後の衰弱
- 貧血諸症
- 肺病肋膜炎
- 心臟病諸症
- 婦人血の道
- 老人血の道
- 一般衛生家
- 精神過勞症
- 氣力減乏症
- 老人衰弱
- ぜんそく
- たんぱく
- ぜいせき

強壯 大木五臓圓

意 注	價 藥
め今みは▲	一廿一十 七 四
しす時今此	圓四 五 日三
みぐ諸がお	日 日 日十
みぐ諸がお	日 日 日十
よた君服藥	錢 錢 錢

本劑の名聲を  
 羨み各所に偽  
 物あり御注意

産科婦人科諸器械并ニ一般醫療器械製造販賣

東京市本郷區春木町三丁目三十三番地

帝國醫科大學御用 星野器械店

電話下谷一〇九九番  
 振替口座東京九〇六四番

産婆諸器械等ハ御好ニ依リ如何様ニモ調製可仕  
 候



# 寫眞撮影

神田區錦町三丁目錦輝館の隣り

## 工藤寫眞館

電話本局千七百二十番

### 各眼科病院御用

### 三圓稜柱鏡眼鏡專門

東京市日本橋區芳町通り元大坂町九番地

眼鏡製造販賣所 中村嘉兵衛

定價表御望の方は御報次第進呈



# ●旅行用具一切販賣●

特  
靴と鞆  
に  
とに付  
きては  
一大特徴を有す

安心の出来る

クツとカバン

ボツクス製特別廉價の  
サーチーテー靴

深ゴム  
編上 金參圓五拾錢

的實用 堅牢無比 (送市内拾貳錢  
料各地千五錢)

日本橋區通三丁目

## 川上旅行具店

(電話本局九二二番)

### 最新式産婆器械發賣

惣金屬ニツケルメツキ箱入ツ  
ク製覆付壹具甲號金貳拾五圓也

惣金屬箱入ツ  
ク製覆付壹具  
二號金拾六圓也

内容品目	
トラウベ氏聴診器	壹ヶ
洗滌ゴム球	壹ヶ
ネラトン氏カテーテル	壹ヶ
淨爪子	壹ヶ
グリセン洗腸器	壹ヶ
棉包卷尺	壹ヶ
體溫器	壹ヶ
氣管カテーテル	壹ヶ
驗湯器	壹ヶ
刷子	壹ヶ
洗滌嘴管	壹ヶ

以上組合セノ内壹個ツ、分賣リモ可致候間多少ニ不拘御構求奉願上候

内容器目	
イェルリガアトル	壹具
消毒綿紗器	壹個
點眼瓶	壹ヶ
消毒盤	二ヶ
臍帶結紮糸	若干
三〇瓦入瓶	五本
六〇瓦入瓶	一ヶ
婦人用カテーテル	壹ヶ
骨盤及頭蓋計	壹ヶ
臍帶剪	壹ヶ
受水盤	壹ヶ
體溫器	壹ヶ
臍帶剪	壹ヶ
臍帶包布	壹ヶ
ネラトンカテーテル	壹ヶ
グリセン洗腸器	壹ヶ
消毒盤	壹ヶ
受水盤	壹ヶ
小瓶	壹ヶ
石鹼刷毛容器	壹ヶ
イェルリガアトル	壹具
湯温計	壹ヶ
臍帶結紮糸	壹ヶ
S字カテーテル	壹ヶ
氣管カテーテル	壹ヶ
綿紗容器	壹ヶ
手洗盤	壹ヶ
六〇瓦入瓶	壹ヶ
ソゼリン壺	壹ヶ
敷布	壹ヶ
硝子嘴管	壹ヶ

東京市日本橋區本町參丁目拾壹番地

醫科器械 顯微鏡各種 輸出  
細菌學理化學 謹製製品一般 入商

いわしや

### 木内器械店

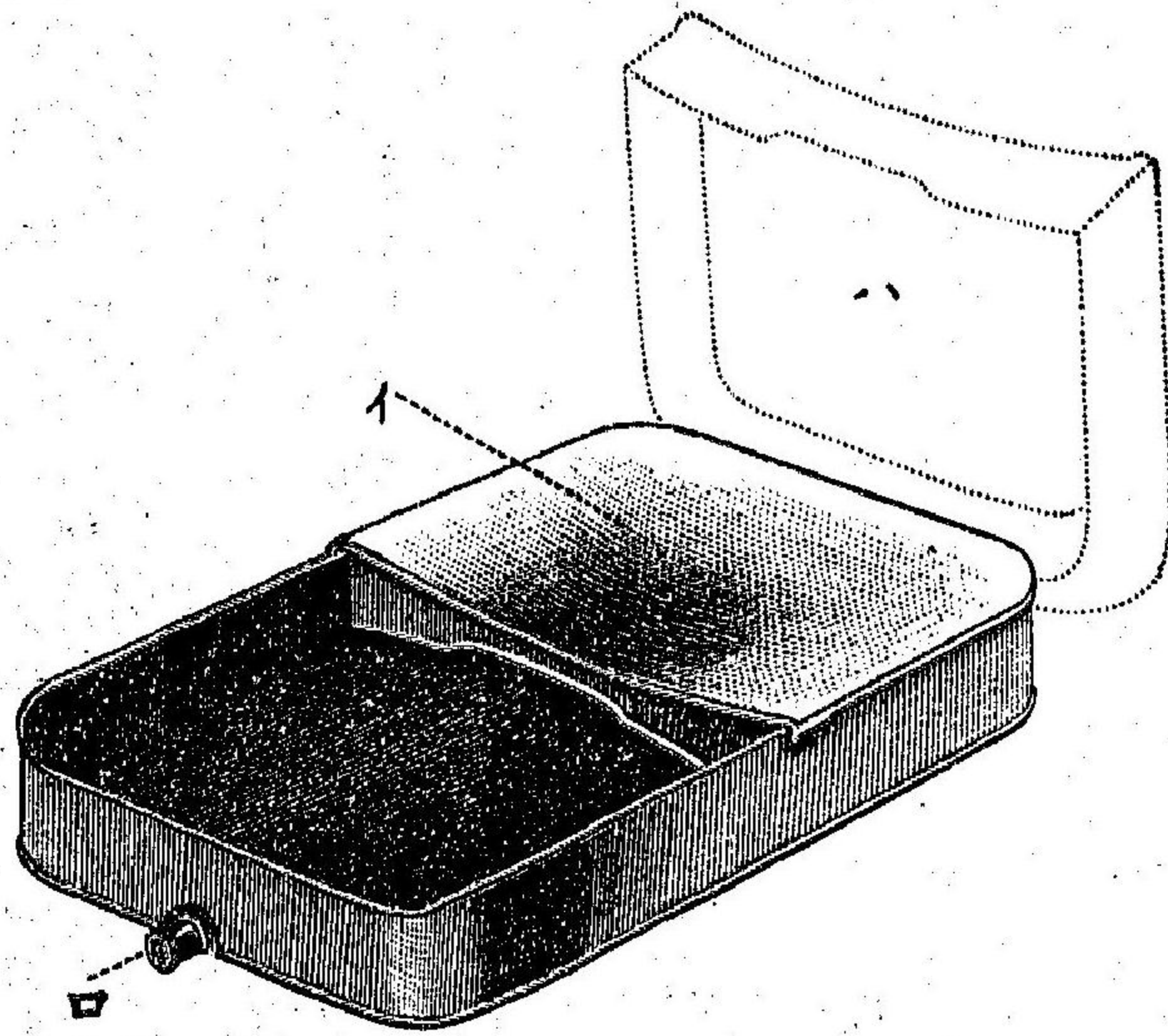
電話本局二五八二  
振替貯金口座三七五五



實用新案登錄  
● 輕便洗滌液受容器  
(一名新案膿盤)

幅一尺  
長一尺三寸

甲號真鍮製金貳圓八十錢  
乙號鈳丹製金壹圓八十錢  
遞送費壹個に付金三十錢



本器ハドクトル西片氏多年ノ經驗ニヨリ理想  
的考案セラレタル婦人科及肛門科用膿盤ニシ  
テ圖ニ示セル蓋臺(イ)ノ上ニ仰臥ノ位置ニテ  
臀部ヲ載セ洗滌或ハ手術ヲ行フニ最モ便利ナ  
ルモノナリ若シ洗滌液充盈スル虞アラバ排泄  
口(ロ)ヲ開キ之レニ護膜管ヲ附シテ他ニ導ク  
ベシ用後掃除ノ際ハ蓋臺(イ)ヲ(ハ)ノ如ク上  
ニ引キ起セバ内部ハ充分清潔シ得ラル、ナリ  
本器ハ婦人科及肛門科ニ於テ從來使用ノ膿盤  
ニ優ル要點ハ第一膿盤ノ保持ニ對シテ助手ヲ  
要セザルト無限ニ多量ノ洗滌液ヲ受容シ得ル  
ト且ツ(イ)ノ部ハ多少凹形ヲ爲スガ故ニ臀部  
ヲ載スルニ適ヒ敷布團ニモ挿入使用シ得ル、  
等用意周到ノモノナリ

醫學博士 木下先生撰定 ● 產婆携帶靴  
東京市神田區淡路町一丁目

壹具金拾八圓也 送料金壹圓也  
風雲堂後藤合資會社

離破架

大金壹圓八拾錢  
中金壹圓五拾錢  
小金壹圓參拾錢

簡便冰袋釣

金壹圓五拾錢

消毒分娩具

甲金五圓也  
乙金參圓也  
丙金壹圓五拾錢

東京本郷參丁目拾四番地

醫療器械舖 万木九兵衛

振替口座東京八九一〇  
電話下谷六二一



牛乳消毒器等家庭に於る衛生用器具御望みの品あり

看護用器械は一切良品を取揃へあり

東京本町三丁目角

# 醫科器械

一般

いはしや 松本器械店

電話本局一三三二番  
振替貯金東京三四〇番

産婆用器械は諸先生撰定の品種々あり

右の品々良品を撰み精々廉價に勉強販賣可仕候

第五回国内勸業博覽會賞牌及褒狀受領



## ○壽美禮おしろい

れり製 大壺二十錢 水製 大壺廿五錢  
小壺十二錢 中壺十五錢 小壺十錢  
錫蓋附乳白硝子器入



## ○西芳香粉

綠藍紅彩蝶番ひ 大袋八錢  
別製錫蓋五錢 小袋入二錢  
西洋色白くなる洗劑



壽美禮おしろいは歐米諸國に専ら流行する香  
料及弊店特製の化學的原料を用ひて製せ  
しものなれば御肌の色を白くし艶うる  
わしく天然の色白きに至るべし殊に衣服  
半襟の汚れざると汗の爲にムラを生ぜず  
又芳香微郁として長時間を保つ特性あり  
○西芳香粉  
壽美禮おしろいは弊店獨特の新原料を用  
て製造したるが故に洗粉を朝夕御用給へ  
ば常に御肌の艶深きめを滑かにして色  
を落し美しくす又半襟等を洗ひて能く汚垢  
を落し總て物を漂白する性あり  
●用法は普通あらひ粉の半分にてよし水又は湯湯に  
溶し又はぬるみに混ぜ入浴の際用ふるを長す  
●全国各地小間物化粧品賣藥店に有之候間御近邊にて御求めを乞ふ

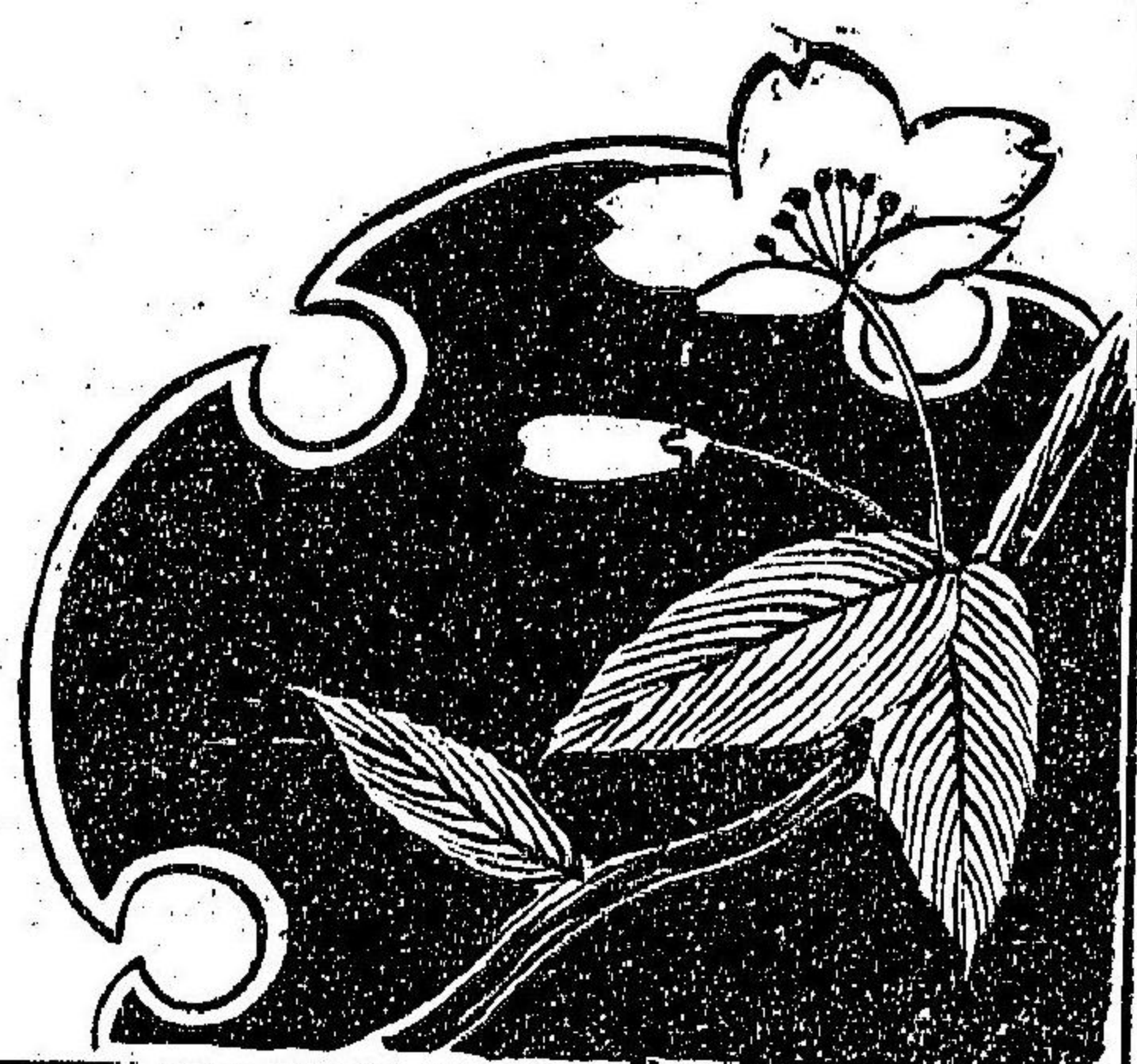
東京東 兩元町 國橋 壽美禮堂 謹製



# 四季之流行品

## 新柄

### 種々



東京市神田區表神保町通

今 佐野屋吳服店

電本一九五二

### ◎試ニ問フ

現今全腦ヨリ學理的實驗的優秀ナル類藥アリヤ如何、又全腦ヨリ理想的正確ノ卓効アル類藥アリヤ如何、ヨリ以上ノ靈藥アラバ余ハ全腦ノ創製ヲ放棄スルニ吝ナラザル可シ、

軍醫總監

松本博士曰ク

人ノ生活ハ一切腦神經ノ機能ニアラザルコトナク萬病皆精神病ト云フモ不可ナカラント

片山博士曰ク

腦病ハ萬病中頗ル危險ナルモノナリ其ノ治療法ハ寸時モ怠ル可ラス

榊博士曰ク

腦病ハ諸病中悲惨又同情スベキ病症ニシテ良醫良藥ノ選定尤モ肝要ナリ

陸軍々醫

深田先生曰ク

腦神經藥ニ關スル藥品ハ枚擧ニ遑アラズ然レドモ余ハ全腦ヲ以テ現代唯一ノ最新々藥トシテ推薦且ツ卓効ヲ確認ス

## 古今獨步

# 全腦

## 最新新藥

### 各病院御用

東京市神田區一ツ橋通町九番地  
不言堂藥局

山本谷彌

振替口座東京八七七四番

本劑ハ貳拾餘年研究ノ結果世間數多類藥アルモ當敵ノ群衆ニ雲表セル如ク燃然同病患者ヲ救劑セントノ職信ヲ以テ創製ヲ公告スルモノニシテ彼ノ内服藥タルブローウムカリウム(臭素加里、臭刺)ブローウムナトリウム(臭素青達、臭曹)ノ如キ外用藥ノ鼻腔ニ鹽酸古加乙混キプロタール

ゴールヲ塗布スル世間慣用ノ藥品ニ非ズ實ニ古今獨步最新新藥ニシテ神經衰弱(記憶力減少、陰萎)腦充血、癲癇、不眠症、セス、ヲリ、めまい、頭痛、便秘等

其他腦神經系ニ絶大ニ偉大ナル奏効アルハ各專門大家ノ賞讃スル實驗的唯ハ最新新藥ナリ  
三分金參拾錢 二週間分金壹圓十錢  
一週間分金拾錢 卅二日分金貳圓廿錢



果物一式

宮内省御用達

万惣

東京市神田區通新石町拾四番地  
電話本局百三十七番

看 護 服  
手 術 衣  
消 毒 衣  
製 造 販 賣

東京神田區錦町三丁目廿四番地  
梅村商店  
電話本局(二千百五十九)



各産地陶磁器卸小賣

# 陶磁器各種

## 紀念盃製造卸小賣

神田區裏神保町六番地

神保町通り

### 吉川陶器店

電話本局九百廿四番

其他陶磁器一切繪畫御好製造

紀念盃陶木杯製造販賣

從四位淺田宗伯先生直傳



### 本舖

東京市神田區鍛冶町本店  
大阪市安堂寺町堺筋支店

### 堀内伊太郎

(近頃偽物澤山到る所に有り、龜印と千松に御注意)

(定價)  
廿五分  
金壹圓  
十二日分  
金五拾錢  
壹週間分  
金參拾錢  
四日分強  
金廿錢  
二日分  
金拾錢



醫學博士佐藤勤也先生增訂

### 新訂 簡易產婆學

全一冊

本文四號總振り假名附●着色石版寫眞版精巧五表共  
仙骨色木版十圖緻密寫眞拾圖精巧木版五拾圖挿入●美  
裝金文字入木綴●正價一圓廿錢●五百部限り特價壹圓  
郵税十二錢

竹中成憲氏著簡易產婆學ハ眞ニ簡ニシテ要ヲ  
得タリト好評ヲ博セシガ世ノ必要ニ應ジ大ニ  
増補訂正スルノ止ナキニ至リ今博士ガ  
ヤ同氏ト佐藤博士ト協議ノ上

親シク増訂セララル 其拾五版  
ヲ重ネタ  
ル實用産科學ノ著  
者トノ定評アル

補訂正ト有益ナル  
鮮明美麗ノ着色石版挿入  
ニ新撰ノ密畫多數ノ挿入ハ面  
目ヲ改メタリ

發兌元 東京市本郷區春木町(振替東京)  
電話下谷二〇〇八番(三四六四)

關 藤治郎先生編

### 產婆錄答案書

附錄 產婆試驗規則  
看護婦試驗規則

全一冊  
紙頁三百五十頁  
正價金六拾錢  
郵税六錢

本書ハ初版以來多大ノ  
好評ヲ博シ今亦大ニ  
四十一一年第二回迄ノ東京  
及各省縣ニ於テ施行セシ  
地ニ基キ最暢ナル簡明直入的ノ  
モ明解ナル答案ヲ附シ受驗者  
ハ此ノ大飛躍セシ本版ヲ購  
關藤治郎先生編纂 (訂正再版)

### 看護婦問題答案全書

全一冊 正價卅五錢  
郵税四錢

▲附錄  
看護婦規則▲普通看護婦試驗規則▲赤十字社  
則▲看護婦規則▲傳染病研究所看護婦養成規  
確ナル答案ヲ下ダシ尙ホ參考トシテ  
榮譽ヲ占ハ有セラレンコトナ

半田屋

## 樂牛園大發展

純良牛乳

帝國醫科大學御用  
駒込病院御用

杏雲堂病院  
樂山堂病院  
和泉橋病院  
田畑腦病院

用乳

市内の遠近に不拘迅速機敏に朝夕共配達仕候

本郷駒込千駄木林町一六七

樂牛園

電話下谷二〇六番



東京帝國大學醫學科大學教授 醫學博士 吳秀三 校閱  
 東京帝國大學醫學科大學助手 醫學博士 田澤秀四郎  
 東京帝國大學藥劑師東京府集鴨病院藥劑科長 二宮昌平  
 東京府集鴨病院看護長 日本赤十字社看護人長 清水耕一 著述

# 新撰看護學

全一册

精巧洋裝本綴美麗  
 菊判圖畫百六十餘個

紙數五百廿餘頁  
 正價金壹圓貳拾錢

小包料  
 內地金三十八錢  
 清地金四十五錢  
 臺灣金四十五錢

醫學士 長谷川弘一郎 編纂 全部完成  
 中條定治

## 看護助人體解剖及生理學

全一册

菊判洋裝美麗紙數約五百三十頁圖畫百七拾餘個彩色圖拾數  
 簡上卷正價金六十錢 下卷正價金五十錢 各册郵稅八錢

發行所 東京市下谷口金貯替振 電話一三〇九番  
 東區湯島三三番 通切島湯區鄉本市京東  
 坂通切島湯區鄉本市京東 電話一三〇九番  
 町番九四一京東座口金貯替振

店書堂江南

第一工場ハ男女洋服裁縫專門  
 第二工場ハ手術衣看護衣類專  
 各病院御用達

# 新海スーツ!

電話下谷三千二百七拾番

東京所在淺草瓦町二十八番地(代地)

渡米者御便利  
 ヲ計リ御希望  
 ノ方ハ郵券六  
 錢御送り有レ  
 明細書を送ル  
 但シ米國店ニ  
 御聞合セハ貳  
 拾錢

米國出張店男女洋服裁縫專門  
 シヤール市ワシントン街六一四日本館下 電話エー三八二二



醫科大學高等看護婦  
元大學病院看護婦長 會頭 鎌倉龍江  
前滿鐵病院院監督 (舊姓赤堀)

# 忠愛看護婦會

東京市本郷區湯嶋天神町一丁目二十番地

(電話下谷二九三七番)

本會の産婆は遠近を不論迅速依頼に應じ、懇切に業務の本分を盡すべし

産婆 高橋ゆき子

派出看護婦十名 募集

容姿壯麗言行方正ナル者ニ限ル

神田區猿樂町一ノ一

神田産婆看護婦會

高橋ゆき子

電話本局一五三七

## 大至急

看護婦及び見習生 募集

○入會資格 看病婦又は産婆にして各府縣免狀所有者

○講習生は高等小學卒業者にして容姿普通

○望の方は自身免狀履歷書携帶來談あれ

東京赤坂區青山南丁六ノ五十一

北原産婆看病婦會

會長 北原壽子



看 護 婦 集

募 集

品行方正、健全ナル者

神田區猿樂町一九

大關看護婦會

電本二二五二

見 習 婦 看 護 集

募 集

品行方正ニシテ、身體健全ナル者

日本橋區濱町二ノ十一番地

土村看護婦會

電浪三一七七

看 護 婦 二 并 見 習 生 募 集

芝區葺手町五番地

渡邊看護婦會

會主 渡邊鏝子  
芝二、三九三

派 出 看 護 婦 看 護 婦 見 習 生 募 集

容姿言行方正ナル者ニ限ル

仁慈看護婦會

會主 高橋せい子  
赤坂區仲ノ町十五番地  
新四、七五九



# 夜學實地看護法講義規則

- 第一條 看護法實地練習の目的
- 第二條 精神修養の目的
- 第三條 講習時間 自毎夜七時 至九時
- 第四條 休日 日曜日 大祭日
- 第五條 講習課目

病室準備並に其注意

一般看護婦の心得べき要點

各病症に就て看護法

洗拭及浴法實地

冷温療法實地

吸入器使用法實地

電氣用法實地

略繩帶法

外科看護婦の心得

傳染病看護婦の心得

消毒法並に消毒藥略溶解法

救急法の大意

危篤患者看護法並に其所置

第六條 學期は三ヶ月として大意を講習する事

第七條 東脩五十錢 月謝五十錢とす

但し月謝は派出する者に限り日割にて宜し

第八條 本會々員生徒は傍聽隨意

十一月一日より講習す

神田區猿樂町十九番地

## 大關看護婦會内

教授 大關チカ

## 募 集

### 夜學講習生

月謝 五拾錢

但し派出スル人ニ限り日割ニテヨロシ

神田區猿樂町一九

## 大關看護婦會

(本二二五二)

## 募 集

### 派出看護婦

府令七十壹號  
ニ該當スル者

### 看護婦見習

容姿普通心身  
健全ナル者

日本橋區蛸殼町一ノ四

## 戸崎看護婦會

(電浪二六二二三)



謹告

今回其筋に於て舊設電話變更相成り候に付ては芝、二、五二一番と改り候間此段辱知諸君に謹告仕候也

芝區櫻川町十番地

室看護婦會

芝、二、五二一

見習看護婦募集

芝區櫻川町拾番地

室看護婦會

芝、二、五二一

看護婦見習生募集

廣瀨看護婦會主

京橋區木挽町二ノ七番地

廣瀨かつ

新、一、八七八

各宮殿下御用  
陸海軍御用  
各病院御用

醫科大學御用

二十八年創立  
瓦斯消毒鼻祖

東京瓦斯消毒所

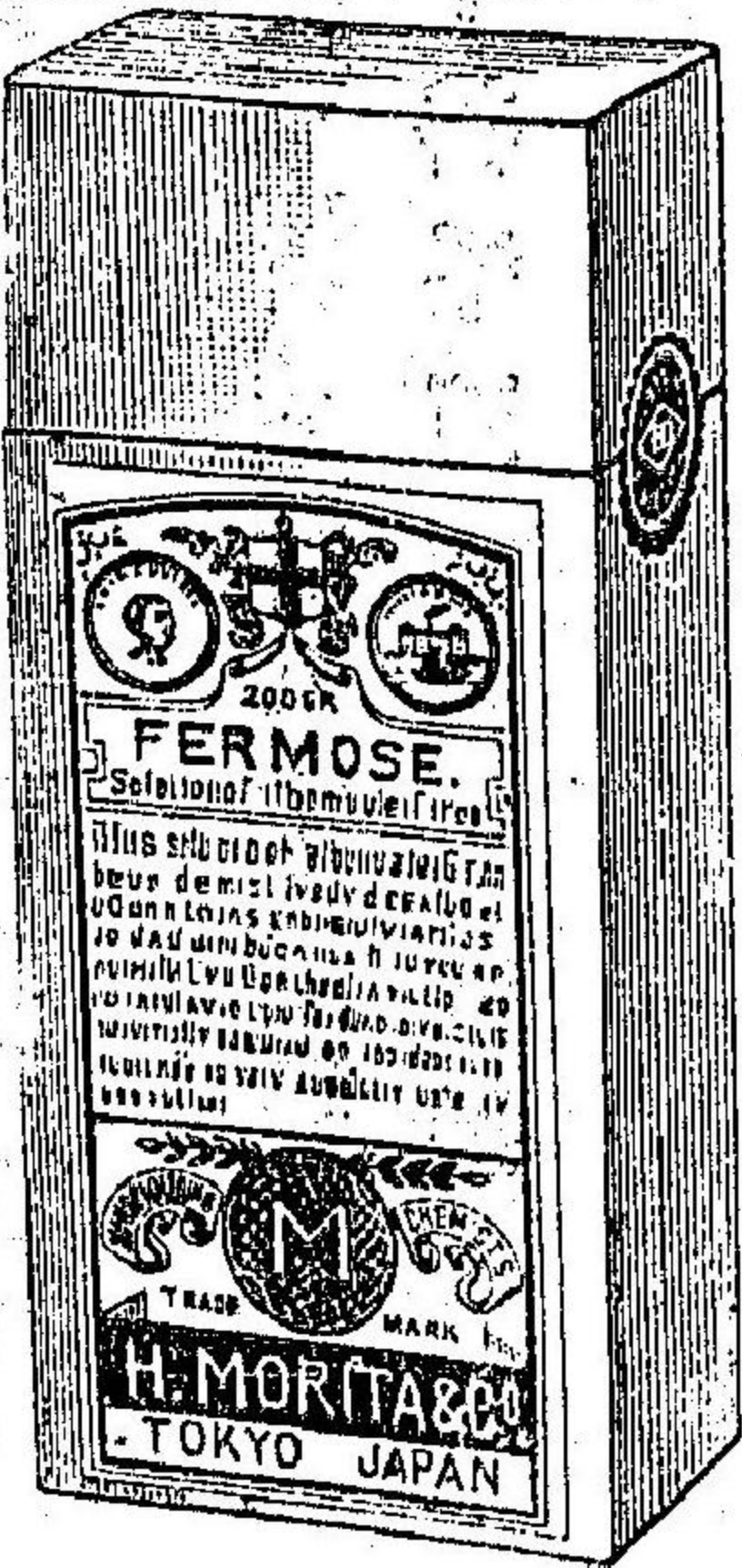
東京市淺草區松葉町八十八番地

電話下谷千五百五十六番



●帝國醫科大學病院並三三井慈善病院御用  
●醫科大學藥學科專攻陸軍藥劑官森田尙創製

補血新劑  
**フェルモゼ**



本品は鐵劑をして理想的ならしめんと爲すに研究製出せるものにして鐵の體內消化作用の最後の成積體と同一の形體にある赤褐色の液状製劑にして微に芳香を有し且つ無味なるを以て服用し易く連服服用するも毫も胃腸を害せざるのみならず反て食欲醫學士尾形先生曰く余は本品を小兒消化不良症に牛乳服用すると又醫學士山本先生曰く余を増進す科諸病に於て鐵劑にフェルモゼを服用して非常なる良果を得たりと又醫學士山本先生曰く余を必要とする場合に本品の應用は一般鐵劑を一般貧血、病後衰弱、營養不良、肺病患者、産前産後、婦人科諸病、一般衰弱者に用いて其本品は大瓶二百瓦入金壹圓貳十錢小瓶百瓦入金七十錢の二種として發賣す本品の説明書は御申込に從ひ郵送す

滋養強壯  
補血新劑

フェルモゼ

發賣元藥種貿易商

兼

松

定

東京市日本橋區本銀町三丁目十一番地

長電話本局三五九一  
振替東京一六一一



●帝國醫科大學病院並ニ三井慈善病院御用  
●醫科大學藥學科專攻陸軍藥劑官森田尚創製

# 補血新劑 フェルモゼ



本品は鐵劑をして理想的ならしめんと特ニ研究製出せるものにして鐵の體內消化作用の最後の成積體と同一の形體にあ  
る赤褐色の液状劑にして微に芳香を有し且つ無味なるを以て服用し易く進服服用するも毫も胃腸を害せざるのみなら  
ず反て食慾醫學士尾形先生に曰く余は本品を小兒消化不良症に牛乳服用せしめ良効を得たりと又醫學士山本先生は曰く余  
を増進す科病に於て鐵劑にフェルモゼを認むと其他各地病院に於て賞賛を博しあり  
必要とする場合に本品の應用は一般貧血、病後衰弱、營養不良、肺病患者、産前産  
用ゆべき場合に同じと雖後、婦人科諸病、一般衰弱者に用て其  
本品は大瓶二百五入金壹圓貳十錢小瓶百五入金七十錢の二種として發賣す  
本品の説明書は御申込に從ひ郵送す

滋養強壯 補血新劑  
フェルモゼ 發賣元藥種貿易商 兼 松 定  
東京市日本橋區本銀町三丁目十一番地  
長電話本局三五九一番  
振替東京一六一二番



満天下の貴紳淑女間に  
品質最良の化粧品として  
愛用益々盛なる  
クラブおしるい  
クラブはみがき  
クラブあらひき

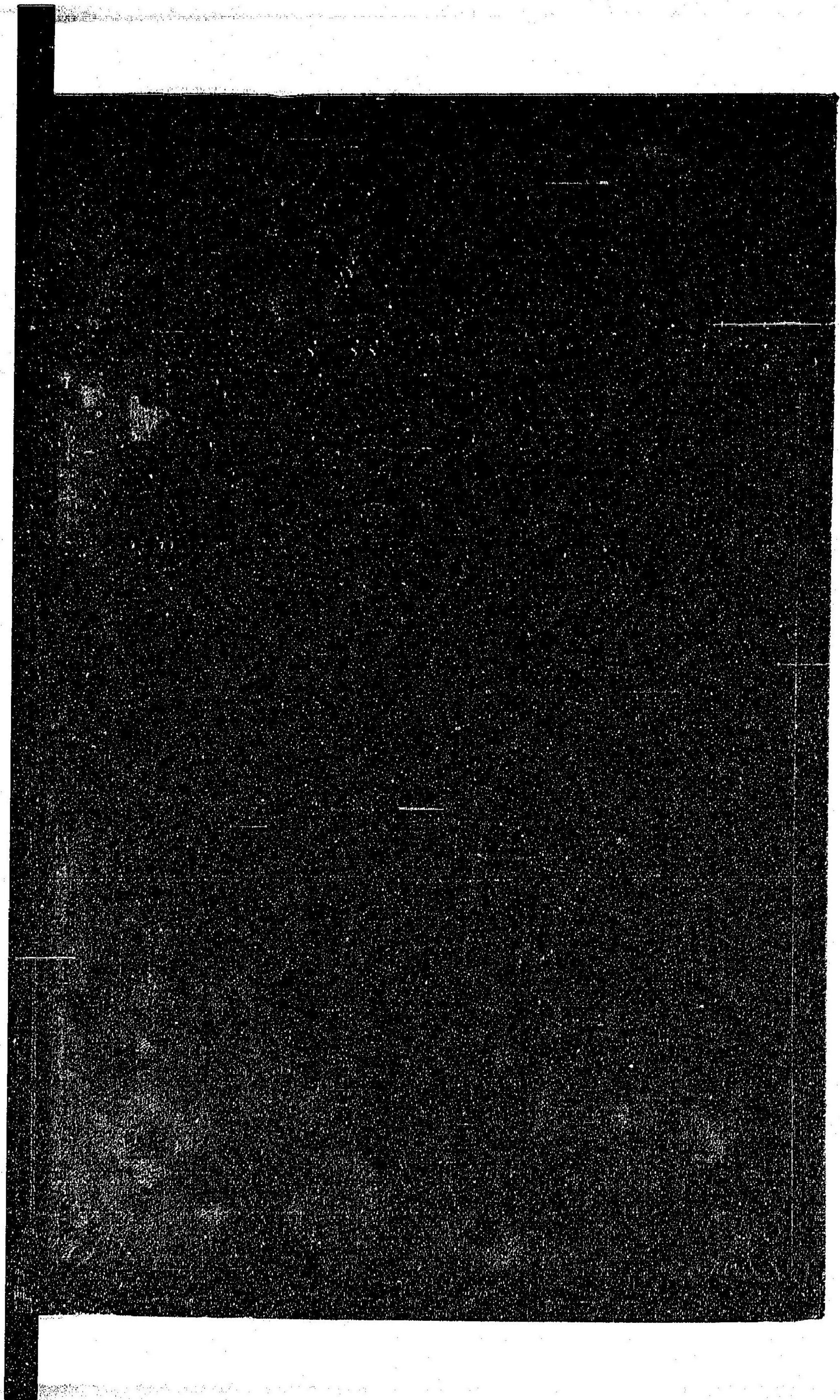






264  
512







058631-000-5

特25-693

実地看護法

大関 千カ / 著

M43

CBC-0156

